

# AIDS UPDATE

No.82 2008. 5. 2

広島大学病院  
エイズ医療対策室  
内線5581(輸血部長室)  
Internet:www.aids-chushi.or.jp

## 4月からの新職員のみなさん、こんにちは。

### 目次:

新職員のみなさんへ AIDS携帯サイトのご案内	1
第1回包括的HIVカウンセリング研修会を終えて	2
最新の日和見感染症診療の講演を聴いて	3
新メンバーからのご挨拶	3
広島県内 HIV検査相談所紹介	4



4月から広島大学病院で働くことになったみなさん、初めまして、こんにちは。エイズ医療対策室です。  
ここ広島大学病院では、1997年厚生労働省が指定するブロック拠点病院として、エイズ診療だけではなく、研究と教育を合わせた政策医療を展開する為の体制作りとして、エイズ医療対策室を設置しました。スタッフには、医師、看護師、ソーシャルワーカー、事務担当がいます。

HIV感染症やエイズは症状に合わせた臨床科が対応していますが、平素は血液内科の外来で私たちが専門的な診療・ケア、そして希望者へのHIV検査を提供しています。学生や卒後研修、院内外の医療者への教育研修、印刷物やウェブを利用した情報提供、そして臨床研究などを行っています。

今年度も毎月発行していきます、このエイズアップデートでは、院内外へ向けてのHIV/AIDS研修会へのご案内やその報告、HIV/AIDSに関する様々な情報提供をしていきます。興味のある研修会や講演会等ございましたら、是非ご参加下さい。

また今後の研修会の予定や終了した研修会の情報、HIV/AIDSに関する医療情報等の詳しい内容は、私たちのWEBサイト中四国エイズセンターにも掲載しています。ご覧ください。<http://www.aids-chushi.or.jp>

## NEW 若者向け携帯サイト AIDS/STI情報サイトのご案内

AIDS / STI情報サイト、財団法人エイズ予防財団が提供する携帯電話用のホームページが出来ました。

性感染症のチェックや検査の受ける時期、エイズの基礎知識から理解度チェックまで、若者向けでとても見やすくなっています。またお悩み相談室やボランティア情報まで情報満載です。

下のQRコードまたは、  
直接URL <http://www.aidsmob.com>  
を入力してアクセスしてみてください。

不安をかかえている人も  
そうでない人も、  
あなたの知識が、  
行動へつながります。



# 第1回包括的カウンセリング研修会を終えて

エイズ医療対策室 看護師 鍵浦 文子

3月15日16日の2日間、広島県臨床心理士会の主催で行われました、包括的HIVカウンセリング研修会に参加しましたので、報告します。

「包括的 (comprehensive) HIVカウンセリング」とは、医師・保健師・看護師・臨床心理士をいったさまざまな職種や立場の人々が、HIV感染症やAIDSに関連した問題を抱える人々に対して、予防啓発、検査前後、感染者支援の場で行われる多種多様な心理社会的援助の総称が「HIVカウンセリング」であり、その様々な職種で行っている個々の「HIVカウンセリング」を全体として捉えたものです。

そのため、この研修会では、中四国地方の8つの中核拠点病院から、HIV/AIDS医療に携わるそれぞれ4つの職種、医師・看護師・薬剤師・心理社会職（心理士及びソーシャルワーカー）がチームとなって参加しました。

ブロック拠点病院である当院からも協ラストッフとして、医師2名、薬剤師1名、カウンセラー1名、ソーシャルワーカー1名が参加しました。

1日目は、臨床心理士担当幹事である内野悌司さんが開会の挨拶をされた後、当院の高田医師から「HIV医療の最近の話題」の講義があり、午後には症例検討がありました。

症例検討では4つの病院が実際にケアを行った症例の報告があり、各職種で作ったグループで、その症例に対し、今後どのようなケアを行うか、またその病院で行ったケアはどういったものであり、それがどのような効果を生んだのかを討議しました。

私は看護師のグループの中に入り、「HIV/AIDSをケアする看護師としての視点と役割」を柱にして討議が進むように心がけて発言しました。

私は以前から中国四国ブロック内でHIV/AIDS看護を行う看護師が集まって、症例検討をしたいと思っていましたが、なかなか実現出来ず、症例検討を開催するための方法を模索していました。この研修会でそれが行えて、とても嬉しかったし、満足できるものでした。

2日目は4つの病院がそれぞれ、症例についてのカンファレンスを開く場面のロールプレイを全員の前で行いました。私は、それが始まる前は、カンファレンスのロールプレイをすることの効果がよく分からないと思っていました。しかし、多職種が集まって外来患者様について話し合うカンファレンスはほとんどの病院で行われていない現状を知って驚き、このロールプレイでカンファレンスを開催することのきっかけになると思いました。



ロールプレイ後のディスカッションでは、1人の患者へのケアであっても、専門職毎に視点や問題解決のアプローチの方法が違うことが浮き彫りになり、それを感じた人が多かったようです。そのため、カンファレンスを行うことで個々の専門職が持つ情報と問題点を他の専門職と共有すると、問題の解決に向けて個々の専門職がそれぞれの専門性を生かして、どのように動くかということの方向性が示されることが分かりました。

泊まりがけの充実した二日間が終わり、先日その研修会に参加した看護師さんにお会いしました。研修中に提示された事例と同じような問題を抱える患者様が新たに受診されたそうで、その研修会が役に立ったとおっしゃっていました。私もこの研修で得たものを今後の活動と看護に生かしていきたいと思います。

## 最新の日和見感染症診療の講演を聴いて

エイズ医療対策室 医師 齊藤 誠司

3月19日にサイトメガロウイルス研究会を開催し、都立駒込病院より感染症科の今村顕史先生にお越しいただき、教育講演をしていただきました。

最初にHIVに関する知識がある程度普及したと思われる現在でもなおいきなりエイズ<sup>注</sup>症例が、約25%と多い事が駒込病院でも問題となっているとのことでありました。

年齢層が上がるにつれてその率が増えることから若年層だけではなく、40代以上への啓発活動も大切であると思われました。

また駒込病院への紹介元の医療機関としては一般病院と診療所で75%を占めており、一般の医療機関における抗体検査実施の推進と日和見感染症に対する知識の普及が重要である事を再認識しました。

その後、症例呈示からHIV診療における診察のポイントと、先生の数多くの御経験から日和見感染症診療の診断・治療のコツを語呂合わせも交えて楽しく学ばせていただきました。

特に印象に残ったのはエイズに合併する脳病変の鑑別診断についてのレクチャーでした。トキソプラズマ脳症と脳原発悪性リンパ腫の鑑別が困難な事や、HIV脳症を精神疾患と鑑別し早期にHAART導入を行う事など、エイズ発症患者での診療のポイントをしっかりと押さえることができました。

今回ご講演いただきました内容は今後拠点病院のHIV診療従事者や研修医の指導を行う際にぜひ参考にさせていただき、中四国におけるHIV診療のレベルアップにつなげていきたいと考えております。



最後に今回ご多忙の中、広島までお越しいただき、ご講演いただきました今村顕史先生に感謝の意を申し上げ、今後ますますのご発展ご活躍を願いたいと思います。

注：いきなりエイズとは、HIV検査で感染が判明した時に既に、エイズを発症していることです。

### 新メンバーからのご挨拶

4月からエイズ医療対策室のメンバーに事務担当として加えて頂くことになりました、濱本京子です。医療機関で仕事をさせて頂くのは初めてです。

仕事を始めて、HIV/AIDSに関しての知識が全く間違っていたことに、気づき、とても驚きました。これからたくさん学ばせて頂きたいと思っています。どうぞ、よろしくお願い致します。

### <ご意見募集>

ご意見やご希望がありましたら、エイズ医療対策室(5351/5581)までお寄せください。

[TAKATA]



**広島県内 無料でHIV検査・相談のできるどころ (すべて無料・匿名)**  
**検査をご希望の場合は事前に電話予約してください。**

名称	電話番号	検査実施日	実施時間	迅速検査
広島地域保健所	0829-32-1181	第3水曜日	10:00-11:30	
広島地域保健所海田分室	082-822-5114	第2水曜日	9:00-11:00	
呉地域保健所	0823-22-5400	第2水曜日	9:00-11:00	
芸北地域保健所	082-814-3181	第3月曜日	9:00-11:00	
東広島地域保健所	082-422-6911	第1・第3火曜日	9:00-11:30	
尾三地域保健所	0848-64-2322	第2・第4水曜日	9:00-16:30	
福山地域保健所	084-921-1311	第2火曜日	8:45-15:15	
		6月・12月のみ	17:45-19:30有	
備北地域保健所	0824-63-5181	第2水曜日	13:00-15:00	
広島県保健対策室 (相談のみ)	082-513-3070	-	8:30-17:00	-
広島市中保健センター	082-504-2528	毎週月曜日	18:00-20:00	
		毎週水曜日	9:00-11:00	
広島市東保健センター	082-568-7729	毎週月曜日	9:00-11:00	
広島市南保健センター	082-250-4108	毎週金曜日	9:00-11:00	
広島西保健センター	082-294-6235	毎週火曜日	9:00-11:00	
広島市安佐南保健センター	082-831-4942	毎週木曜日	9:00-11:00	
広島市安佐北保健センター	082-819-0586	第1・第3木曜日	9:00-11:00	
広島市安芸保健センター	082-821-2808	毎週火曜日	9:00-11:00	
広島市佐伯保健センター	082-943-9731	毎週木曜日	9:00-11:00	
広島市保健医療課 (相談のみ)	082-504-2622	-	8:30-17:00	-
呉市保健所	0823-23-3525	第1火曜日	9:00-11:00	-
呉市保健所東保健センター	0823-71-9176	第3水曜日	9:00-11:00	-
福山市保健所	084-928-1127	月3回(水曜日)	第1・3:9:00-11:00 第4:14:30-16:30	
		奇数月第2木曜日	17:30-20:30	
広島県エイズホットライン 1	082-242-0812	毎週土日 毎月第1土曜を除く	9:00-16:00	-
広島県エイズ日曜検査 (県立広島病院内)	2	毎月第2・第4日曜日	13:00-16:00	
広島エイズダイヤル(相談のみ)	082-541-0812	毎週水曜日	10:00-13:00	-
		毎週土曜日	18:00-21:00	-

**医療機関**

県立広島病院	082-252-6228	毎週月～金	12:00-15:00	
広島大学病院	082-257-5351	毎週火・木曜日	13:30-15:30	
おだ内科クリニック	082-502-1051	毎週 月・火・木・金曜日	9:00-12:00 15:00-17:00 18:00-20:00	-
		毎週水曜日	15:00-17:00 18:00-20:00	
		毎週土曜日	9:00-12:00	

1 相談及び日曜検査予約受付を実施しています。

2 1の広島県エイズホットラインで検査予約をして下さい。

(平成20年度4月1日現在)

迅速検査では、100人に1人の割合で、「偽陽性」がでることがあります。この場合、「確認検査」が必要となり、その結果は1～2週間後になります。